



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社小田原機器 上場取引所 東
コード番号 7314 URL <https://www.odawarakiki.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 明義
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 佐藤 健一 TEL 0465-23-0121
半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	2,275	89.2	123	-	121	-	90	-
2023年12月期中間期	1,202	△50.3	△246	-	△236	-	△245	-

(注) 包括利益 2024年12月期中間期 74百万円 (-%) 2023年12月期中間期 △205百万円 (-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	28.59	-
2023年12月期中間期	△78.35	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期中間期	8,564	3,958	46.2	1,248.60
2023年12月期	7,670	3,939	51.4	1,252.41

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 3,958百万円 2023年12月期 3,939百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	26.00	26.00
2024年12月期	-	0.00	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	-	-	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,648	43.7	244	16.9	216	△2.3	144	△24.4	46.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期中間期	3,171,500株	2023年12月期	3,146,700株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	1,012株	2023年12月期	1,012株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	3,151,974株	2023年12月期中間期	3,137,878株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善により、緩やかな回復基調となっているものの、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、物価の上昇、不安定な為替相場など、引き続き先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループ製品の主要市場である路線バス業界においては、少子高齢化や深刻化する運転士不足など多くの課題を抱えているものの、運賃改定やキャッシュレス対応の加速、DX推進といった課題解決に向けた取組みにより、バス事業者の設備投資は徐々に回復を見せています。

このような状況のもとで当社グループは、新紙幣発行に伴う機器更新需要がピークを迎えており、順次納入を進めております。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は2,275,659千円（前年同期比89.2%増）、営業利益は123,328千円（前年同期は246,474千円の営業損失）、経常利益は121,729千円（前年同期は236,211千円の経常損失）、親会社株主に帰属する中間純利益は90,117千円（前年同期は245,839千円の親会社株主に帰属する中間純損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて856,430千円増加し、7,331,248千円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1,448,987千円減少したものの、現金及び預金が427,537千円、商品及び製品が326,553千円、原材料が750,688千円、仕掛品が692,291千円増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて37,698千円増加し、1,233,305千円となりました。これは主に、投資有価証券が21,498千円減少したものの、その他の有形固定資産が51,844千円増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて894,433千円増加し、4,296,996千円となりました。これは主に、電子記録債務が678,013千円、その他の流動負債が145,897千円増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて19,260千円減少し、308,902千円となりました。これは主に、長期借入金が6,000千円、退職給付に係る負債が8,186千円減少したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて18,955千円増加し、3,958,655千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が15,572千円減少したものの、資本金並びに資本剰余金がそれぞれ13,099千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前年同期末と比べ932,686千円増加し、2,745,956千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は626,703千円（前年同期は206,338千円の収入）となりました。これは主に、棚卸資産の増加1,769,533千円により資金が減少したものの、売上債権の減少1,415,244千円、仕入債務の増加747,788千円により資金が増加したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は99,931千円（前年同期は17,881千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出78,141千円により資金が減少したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は99,234千円（前年同期は294,471千円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払による支出81,774千円により資金が減少したものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での2024年12月期の業績見通しにつきましては、2024年2月13日に決算短信で公表した内容から変更ありません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,318,419	2,745,956
受取手形及び売掛金	2,296,516	847,528
電子記録債権	35,687	69,430
商品及び製品	56,640	383,194
仕掛品	860,145	1,552,437
原材料	824,913	1,575,601
その他	83,685	157,291
貸倒引当金	△1,190	△192
流動資産合計	6,474,818	7,331,248
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	282,572	264,680
機械装置及び運搬具（純額）	77	55
土地	379,971	379,971
その他（純額）	67,675	119,519
有形固定資産合計	730,296	764,227
無形固定資産		
のれん	28,464	25,302
その他	68,357	69,120
無形固定資産合計	96,822	94,422
投資その他の資産		
投資有価証券	264,012	242,514
繰延税金資産	46,195	66,317
その他	82,179	89,723
貸倒引当金	△23,900	△23,900
投資その他の資産合計	368,488	374,655
固定資産合計	1,195,606	1,233,305
資産合計	7,670,425	8,564,554

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	414,325	484,100
電子記録債務	504,425	1,182,438
短期借入金	2,050,000	2,050,000
1年内返済予定の長期借入金	31,330	20,590
未払法人税等	58,560	59,126
賞与引当金	49,338	54,835
製品保証引当金	32,079	37,504
その他	262,504	408,401
流動負債合計	3,402,562	4,296,996
固定負債		
長期借入金	31,000	25,000
役員退職慰労引当金	6,757	5,801
退職給付に係る負債	203,970	195,784
資産除去債務	19,842	19,884
その他	66,591	62,431
固定負債合計	328,162	308,902
負債合計	3,730,725	4,605,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	336,596	349,696
資本剰余金	316,596	329,696
利益剰余金	3,168,540	3,176,870
自己株式	△525	△525
株主資本合計	3,821,208	3,855,736
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,491	102,918
その他の包括利益累計額合計	118,491	102,918
純資産合計	3,939,699	3,958,655
負債純資産合計	7,670,425	8,564,554

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）
（中間連結会計期間）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年1月1日 至 2023年6月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）
売上高	1,202,827	2,275,659
売上原価	830,746	1,438,481
売上総利益	372,081	837,177
販売費及び一般管理費	618,556	713,848
営業利益又は営業損失（△）	△246,474	123,328
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2,044	2,310
受取手数料	3,134	4,853
受取保険料	0	0
貸倒引当金戻入額	8,801	998
その他	779	532
営業外収益合計	14,758	8,694
営業外費用		
支払利息	1,462	6,622
為替差損	1,033	341
支払手数料	1,999	3,329
営業外費用合計	4,495	10,293
経常利益又は経常損失（△）	△236,211	121,729
特別利益		
原状回復費用戻入益	3,600	—
特別利益合計	3,600	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	△232,611	121,729
法人税、住民税及び事業税	4,953	44,960
法人税等調整額	8,274	△13,348
法人税等合計	13,227	31,612
中間純利益又は中間純損失（△）	△245,839	90,117
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△245,839	90,117

（中間連結包括利益計算書）
（中間連結会計期間）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年1月1日 至 2023年6月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	△245,839	90,117
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,709	△15,572
その他の包括利益合計	40,709	△15,572
中間包括利益	△205,130	74,544
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△205,130	74,544
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

（3）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年1月1日 至 2023年6月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	△232,611	121,729
減価償却費	51,008	57,215
のれん償却額	3,162	3,162
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△8,801	△998
賞与引当金の増減額（△は減少）	12,115	5,496
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△13,862	5,425
受注損失引当金の増減額（△は減少）	—	△1,661
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△10,672	△8,186
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	765	△956
受取利息及び受取配当金	△2,044	△2,310
支払利息	1,462	6,622
売上債権の増減額（△は増加）	1,057,809	1,415,244
棚卸資産の増減額（△は増加）	△468,185	△1,769,533
その他の資産の増減額（△は増加）	△19,564	△54,902
仕入債務の増減額（△は減少）	△190,816	747,788
その他の負債の増減額（△は減少）	30,368	149,038
その他	△3,599	42
小計	206,532	673,217
利息及び配当金の受取額	2,044	2,310
利息の支払額	△1,430	△6,633
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△807	△42,192
営業活動によるキャッシュ・フロー	206,338	626,703
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,664	△78,141
無形固定資産の取得による支出	△1,458	△20,941
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△755	△847
その他	△9,004	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,881	△99,931
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	△50,000	—
長期借入金の返済による支出	△196,736	△16,740
配当金の支払額	△47,015	△81,774
その他	△720	△720
財務活動によるキャッシュ・フロー	△294,471	△99,234
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△106,014	427,537
現金及び現金同等物の期首残高	1,919,284	2,318,419
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,813,270	2,745,956

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自 2023年1月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	中間連結損益計 算書計上額 (注) 1
	運賃收受機器 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,033,862	168,965	1,202,827	—	1,202,827
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	223,526	223,526	△223,526	—
計	1,033,862	392,492	1,426,354	△223,526	1,202,827
セグメント利益又は損失 (△)	△241,137	25,471	△215,665	△30,808	△246,474

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△30,808千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間（自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	中間連結損益計 算書計上額 (注) 1
	運賃收受機器 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,033,394	242,264	2,275,659	—	2,275,659
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	233,043	233,043	△233,043	—
計	2,033,394	475,308	2,508,702	△233,043	2,275,659
セグメント利益又は損失 (△)	△8,667	43,250	34,582	88,745	123,328

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額88,745千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。